

(様式1)

## あたみホーム運営推進会議報告書

開催日時	平成25年9月27日(金) 15時00分～15時30分	
場 所	あたみホーム 会議室	
	参加者	議 題
利用者	1名	1 報 告
利用者の家族	名	(1) 施設の現況について
地域住民の代表者、		(2) 個別排泄ケアの取り組みについて
知見を有する者	1名	2 意見交換
郡山市の職員	名	
熱海地域包括支援センター職員	1名	
事業所	2名	
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
(2) 個別排泄ケアの取り組みについて		
オムツ使用の見直し等、個別の排泄ケアを実施するため、利用者様個々の水分摂取量や尿量のデータを収集しました。		
個別の排泄パターンを把握してトイレへの誘導を行った結果、オムツから紙パンツへ変更した利用者様もおりました。		
2 意見交換		
(園長) 食事はどうですか。		
(利用者様) 毎日楽しみにしています。たくあんも細く切ってくれているし、外で食べるようなメニューが出てきます。和え物も美味しいです。		
(園長) 食事以外の楽しみはありますか。		
(利用者様) 月に2回行っている書道クラブです。最近は、身体の調子が悪く1回しか参加できていません。介護の方はよくやってくれるけど、活動の場所まで送ってほしいし、また自分の病気を一人ひとり理解してほしいです。最近、毎朝の訓練は送ってもらっています。その日によって体調が変わるので、それに対応してほしいです。		
(地域住民の代表) 「介護食」という言葉をよく耳にしますが、どんな食事ですか。		
(園長) 飲み込みの悪い方などで普通の食事ができない方の食事です。例えば、魚の切り身だったらミキサーにかけた後、もう一度魚の形に成形します。素材を活かし、柔らかく調理した食事です。通常の食事と同じような見た目なので食欲		

にも繋がります。ご飯とお粥の間の「柔らかご飯」、刻み食とミキサー食の間の「超刻み食」などの形態もあります。